

# 維新と興亜

## 16

既存の保守雑誌とは一線を画す、  
闘うオピニオン誌。  
反グローバリズム、  
真の主権回復、国体護持

◎ 第16号 「令和4年12月28日発売」

【特集】 瑞穂の国の破壊者たち

食と農と日本國體

鈴木宣弘氏、安田節子氏、荒谷卓氏、  
小田内陽太氏らが警告

新自由主義に基づいた農業改革を押し  
付けてきたグローバリストの正体とは  
食料安保、食の安全を破壊する改革の  
流れを止めよ

【連載陣】 西村真悟、山崎行太郎、木原功仁哉  
金子宗徳、杉本延博、森田忠明 他

◎ 第15号 「令和4年10月28日発売」

【特集】 いまこそ自主防衛を

核武装という選択

田母神俊雄 「アメリカは日中戦争に参  
戦できない」

西村真悟 「日本の國體に目覚めること  
が自主防衛の前提である！」  
毒島刀也 「核武装なくして自主防衛な  
し」

堀 茂 「日本は北朝鮮を見做え」

武田良太 「迎撃能力だけで日本を守れ  
るのか」

桜林美佐 「いまこそ防衛産業の復活を」

稲村公望 「戦後の平和維持体制が完全  
に崩壊した」

木原功仁哉 「世界を牛耳る国際金融資本」

坪内隆彦 「財政法第四条」を改正せよ」

折本龍則 「岸田首相は統帥権を天皇陛下  
下に奉還せよ」

小野耕資 「新連載 誠の人 前原一誠」

◎ 第14号 「令和4年8月28日発売」

【特集】 日本外交大転換

対米自立・日中関係の未来

鳩山由紀夫 「対米追従外交からの脱却」

亀井静香 「日米安保を破棄せよ」

神谷宗幣 「グローバリストとの闘い」

上田清司 「地位協定改定の方策」

近藤大介 「習近平後の日中関係」

嵯峨隆 「アジア主義と日中連携論」

ISBN 978-4-910773-09-4 定価：[本体 650円+税] 隔月刊/A5判/112ページ

【発売】 望楠書房 【発行】 ユニオン・クリエイト (株)

ご注文 FAX ▶ 03-3294-2177

注文書 書店印	発売	望楠書房	発行	ユニオン・クリエイト (株)	発売/発行 〒279-0001 千葉県浦安市当代島 1-3-29 アイエムビル 5F [TEL] 047-352-1007 [FAX] 047-355-3770
	部数	注文	月	冊	日
<h2>維新と興亜【第16号】</h2> <p>崎門学研究・大アジア研究会合同編集/令和5年新年号</p> <p>ご注文は、JRCへ FAX:03-3294-2177 (TEL:03-5283-2230) 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。</p>					